

児童相談所における児童虐待への対応状況

- 児童相談所（以下「児相」という。）における虐待相談対応件数は、高止まりの状態にある。
- 虐待の内容は、心理的虐待が増加しており、最も多い。
- 相談の経路は、警察が最も多く、家族、医療機関等からの虐待相談対応件数が増加している。

（１）児相における虐待相談対応件数

上段：（対前年度比）、下段：件

区 分	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
県 児 相	(0.97) 615	(1.09) 669	(1.19) 796	(0.91) 721	(1.02) 732
岡山市児相	(0.78) 351	(1.16) 408	(1.04) 424	(1.86) 789	(0.95) 750
県 計	(0.89) 966	(1.11) 1,077	(1.13) 1,220	(1.24) 1,510	(0.98) 1,482
全 国	(1.06) 205,044	(1.01) 207,660	(1.06) 214,843	(1.05) 225,509	—

※令和 6 年度については速報値であり、今後変動する可能性がある。

※岡山市児相分は参考

（２）児相における虐待相談対応件数の内訳

上段：件、下段：（構成％）

区 分	児 相 別				虐待の内容			
	中 央	倉 敷	津 山	岡山市	身体的	性 的	ネグレクト	心理的
R 4 年度	164 (13.4)	473 (38.8)	159 (13.0)	424 (34.8)	179 (14.7)	10 (0.8)	545 (44.7)	486 (39.8)
R 5 年度	102 (6.8)	478 (31.7)	141 (9.3)	789 (52.2)	241 (15.9)	12 (0.8)	528 (35.0)	729 (48.3)
R 6 年度	93 (6.3)	482 (32.5)	157 (10.6)	750 (50.6)	252 (17.0)	11 (0.8)	454 (30.6)	765 (51.6)

区 分	相 談 の 経 路								
	近 隣 知 人	保健所・ 保健センター	福祉事務所 市町村他	学 校 保育所	家 族	警察等	医療機関	児相	その他
R 4 年度	99 (8.1)	13 (1.1)	150 (12.3)	107 (8.8)	214 (17.5)	383 (31.4)	70 (5.7)	95 (7.8)	89 (7.3)
R 5 年度	118 (7.8)	8 (0.5)	142 (9.4)	208 (13.8)	200 (13.3)	579 (38.3)	77 (5.1)	82 (5.4)	96 (6.4)
R 6 年度	74 (5.0)	7 (0.5)	148 (10.0)	161 (10.9)	217 (14.6)	616 (41.6)	84 (5.7)	75 (5.0)	100 (6.7)

区 分	主たる虐待者			対応の種類			
	実 母	実 父	その他	指 導	施 設 入所等	市町村 送 致	その他
R 4 年度	764 (62.6)	384 (31.5)	72 (5.9)	1,115 (91.4)	92 (7.5)	6 (0.5)	7 (0.6)
R 5 年度	867 (57.4)	538 (35.6)	105 (7.0)	1,341 (88.8)	136 (9.0)	21 (1.4)	12 (0.8)
R 6 年度	812 (54.8)	567 (38.2)	103 (7.0)	1,326 (89.5)	122 (8.2)	21 (1.4)	13 (0.9)

※岡山市児相分を含む。(上記は、岡山市において把握した数値を含め、県計として集計したもの。)